

TypeQuick USB が正常に動作しないときの対処方法

ソフトウェアリテラシーI、看護情報リテラシー基礎の授業で使用する TypeQuick USB が、お手持ちのパソコンで正常に動作しない場合の対処方法について以下にまとめます。

1. Mac や iPad で、TypeQuick が起動しない。

TypeQuick は、Mac や iPad では動作しません。Windows のパソコンで動作します。
(Windows のパソコンを持っていない場合は、西館 1F メディアセンターで受付をして、大学のパソコンをご利用ください。)

2. TypeQuick をパソコンに接続できない。

TypeQuick の接続口は、USB Type-A です。パソコンに USB Type-C の差し込み口しかない場合は、右のような USB Type-C のハブを購入してください。



TypeQuick USB

Type-C(オス)パソコンに接続。



Type-A(メス)TypeQuick を接続。

(参考)USB ハブの例
型番: Buffalo BSH4U120C1BK

3. Windows パソコンで、TypeQuick が動作しない。

一部のパソコンで、TypeQuick が動作しない場合があります。以下のメッセージが表示されます。

TQServer is unable to start The installation has been moved

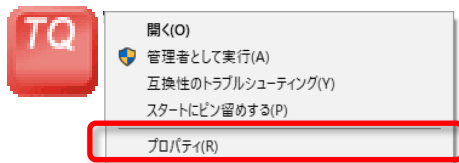
パソコンの差し込み口が、TypeQuick に対応していません。複数の差し込み口がある場合は、別の差し込み口に接続してみてください。

(Type-C の差し込み口しかない場合は、2. で紹介しているハブを購入してください。)

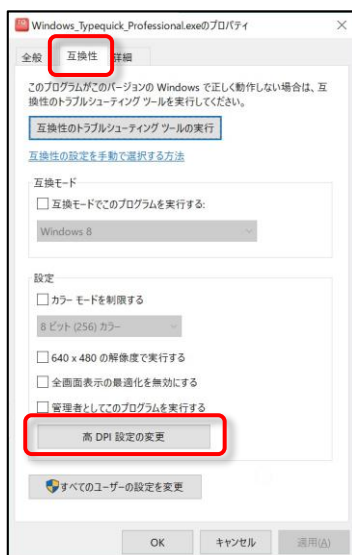
4. TypeQuick は起動するが、文字が小さすぎる。

以下手順で設定を変更してください。
文字が大きく表示されます。

1) TypeQuick の赤いアイコンを、右クリック→[プロパティ]をクリック。



2) ①[互換性]タブ②[高 DPI ③①高い DPI スケールの動作を設定の変更]をクリック。



② [システム (拡張)] を選択。
③ <OK> をクリック。

